



Discover a New World of Service

見つけよう 奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享庸

出席報告：会員 73名 出席 58名 出席率 79.45% 前回出席率 78.08% 修正出席 66名 確定出席率 90.41%

四つのテスト

- ㊦ 真実かどうか？
- ㊦ 好意と友情を深めるか？
- ㊦ みんなに公平か？
- ㊦ みんなのためになるかどうか？

職業奉仕 四つの反省

1. 顧客に対して：
 - 最上の品質、最高のサービスを提供しているか
 - 常に正直と親切を旨としているか
2. 従業員に対して：
 - 彼等の長所を十分に認めかつ買っているか
 - 安全で快適な職場を確保しているか
 - 苦情に対して公正な態度で対処しているか
 - 自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか
3. 競争者に対して：
 - 公正な態度で接しているか
 - あなたは、行動をもって誠実を感銘させているか
 - 彼等とともに事業水準の高揚につとめているか
4. 協力者に対して
 - 公平でしかも友情にみちた関係を保っているか
 - いつも支払をよくしているか

会長報告

佐藤 順治 君

1. 山形県英語教育研究会田川支部長
佐藤多市さんよりの礼状(英語弁論大会に対して)

上げます。

昭和59年9月22日

山形県英語教育研究会田川支部

支部長 佐藤 多市

鶴岡ロータリークラブ会長

川村 徳男 殿

初秋の候 貴殿にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

田川地区中学校・高等学校英語弁論大会開催に当たりますは、貴クラブより優勝杯・賞状をはじめ、格別のご後援をいただきありがとうございました。お蔭様にて本大会は盛会裡に終了し、その成果を挙げることができました。

御協力に対し、重ねて御礼を申し上げますとともに、今後ともよろしく御鞭撻の程お願い申し

2. 酒田R.C.25周年記念式典に参加して

去る9月26日、午後6時より酒田R.C.創立25周年記念式典が酒田市のホテルリッチで開かれました。

当クラブからは川村会長さん、佐藤忠さん、内山さん、山口さんと私の5名が出席しました。集った人数は約100名位かと思われます。来賓として相馬酒田市長、前田酒田商工会議所会頭等がお出になっておりました。

初めに伴会長が25年間の歴史を紹介した相馬市長等の祝辞がありました。引き続き第21代から第25

代までの会長・幹事への感謝状の贈呈がありました。式終了後、懇親会に入り8時30分終了致しました。

幹事報告

迎田稔君

○回覧

余目R.C.年次活動計画書

会員スピーチ

○認証状伝達式のご案内

- ・東京城南R.C.
- ・矢吹R.C.

253地区 福島

○米山奨学会資料

事務局

米山月間について



1) その歴史

米山奨学会は1953年(昭和28年)東京R.C.が、創立者である米山梅吉氏の功績を記念して創立した米山基金に端を発しておりますが、東京R.C.では会員及びその関係事業所から募金いたしました260万円で、海外から大学院課程の学生の2名を招へいし、2年間奨学金を支給し勉学の道を講ずる事によって国際理解を促進しようという目的で発促いたしました。この我国独自の民間奨学金制度は丁度、1947年、ロータリー財団がロータリーの創始者ポール・ハリスを記念して開始した奨学事業に刺戟され、それをModibyし計画されたものであります。東京R.C.でのこの成功から米山基金を拡大し米山奨学会として全国ロータリークラブの支持する事業に発展させることとなり1956年(昭和31年)10月に第60地区及び第62地区年次大会において米山基金を継承して、地区内クラブの共同事業とする様に決議されたのであります。かくして「月に煙草1箱を節約して」を合言葉として、会員1名当たり月額50円(年額600円)の寄附が勧誘され、次第に参加クラブの協力が活発になったので御座居ます。米山奨学委員会による奨学金の支給は1958年(昭和33年)から始まり、最初の学生は、全国19の大学に呼びかけて13名の留学生の推薦を受け、その内8名を

採用いたしました。その全員が母国を異とするという国際的豊かな選考で、又、京大、九大の在生人も含まれたことは、この奨学事業が名実共に国際化、全国化の歩みをふみ出したことになったので御座居ます。

再来、国内R.C.の驚異的な発展に支えられ、この国際奨学事業は年々発展をつづけて1967年(昭和42年)かねてから懸案の財団法人ロータリー米山記念奨学会(基本財産3,000万円)が設立されたのであります。

(目的及び事業)

主としてアジアのR.C.の所在する国、地域から勉学又は研究のため来日し、わが国正規の学校及び研究所に在籍する外国人に対し、

- ① 奨学金の支給
- ② 奨学生に対するカウンセリング
- ③ 医療費の補助、学会出席の旅費支給

以上によりましてロータリーの理想となる国際理解に親善に寄与することを事業目的としております。世話クラブ及びカウンセラー制度

米山奨学事業の最も特徴とするところは単に奨学金を支給するだけでなく、学生1人1人に世話クラブとカウンセラーを決めて、留学生の相談相手になってもらい、物心両面の奉仕をすることです。従いまして、米山奨学生は地域社会の指導的立場にあるロータリアンと直接対話が出来るといふ所に大きな意義が御座居ます。

課種別奨学金制度

〔奨学生の数 59年4月より〕
33名増員し350名

- 1) YD奨学金 医・歯学部大学博士課程に進学するもの
月額10万円
- 2) YM奨学金 大学院博士課程に進学するもの
月額10万円
- 3) YU奨学金 学部(医・歯学部専門課程を含む)に進学するもの
月額9万円
- 4) YDR奨学金 博士課程を終了し、引き続き博士号(Degree)を取得するため在籍するもの
月額10万円
- 5) YR奨学金 大学院研究生
月額9万円
- 6) CY奨学金制度(クラブ米山奨学生)

世話クラブが、米山奨学生を奨学期間終了後も引き続いて世話をしたい、即ち期間を extension したいと強く希望する場合、クラブ米山奨学生として採用し、クラブと米山奨学会との折半負担で奨学金を支給する制度であります。

7) Dis Y奨学金制度(地区米山奨学生)

従来、米山奨学生になるためには、日米の大学(学部3.4年、或いは大学院)に在籍していることが必要でありましたが、その在籍校が大学以外の高等専門学校、短期大学にも新しい枠を開いて、その募集から決定等で原則として地区独自の活動と判断に委ねるのが地区米山奨学金で御座居ます。

寄附金の種類

1) 普通寄附金

全ロータリークラブ会員からクラブ毎に会員1人につき年額1,000円以上を寄附されております。

2) 特別寄附金

個人として、又、クラブとして普通寄附金以外に寄附されるもので額は決っておりません。この特別寄附金はロータリアン、ロータリークラブ以外の個人・法人・団体からも受けております。

表彰制度

個人、又はクラブの特別寄附に対して次のような表彰制度があります。

1) 準米山功労者

第1回分の寄附金として3万円以上納めると30万円に達するまで引き続き寄附をする意志表示をした場合であります。

2) 米山協力者

個人の特別寄附の合計額が15万円に達したとき「米山協力者」としてメダルが贈呈されます。

3) 米山功労者

特別寄附の合計額が30万円に達したとき米山功労者として地区大会で表彰されメダルが贈呈されます。

4) 米山功労クラブ

クラブの特別寄附合計額が100万円に達したときに地区大会で表彰されメダルが贈呈されます。

5) 「1,000万達成クラブ」「2,000万達成クラブ」普通寄附と特別寄附の合計額が1,000万、又は2,000万に達した際に表彰状が贈呈されます。

以上を要約いたしますと、

米山奨学会の事業は主としてアジアのロータリークラブの所在する国から来日している私費留学生を対象として奨学金を支給している我国ロータリー独自の foundation で御座居ます。

現在、日本における留学生の受入れは欧米に比較して極めて貧弱であります。その原因の1つには私費留学生に対する民間奨学制度の不備であろうかと思えます。こうした中で米山奨学会は、特にアジア諸国の経済的に恵まれない国から来日している私費留学生を対象としてその役割りが高く評価されております。この制度は単に経済的援助のみならず、カウンセラーをおき心の奉仕も同時に行ない物心両面の援助が特徴で御座居ます。

留学生は学問的、技術的指導者の養成だけでなく、国家の相互理解と文化交流のミッションとしての役割りが極めて大きいのであります。21世紀を展望する日米の留学生政策からも一層その拡大発展が大きく期待されております。

何卒、米山奨学会への御理解と御協力をお願いする次第で御座居ます。



新 会 員 紹 介

山川 久喜君
日本通運(株)鶴岡支店長
末広町 12～16 在住
(S3年3月生)
趣味 ゴルフ(ハンデイ22)

ス マ イ ル

佐藤 英明君 教育 110 番の TV に写って
鈴木 正明君 奥様が市制 60 周年記念論文に入
選して
早坂 徳治君 市制 60 周年記念功労者の受賞の
為
佐藤 睦男君 プログラム委員会よりのお詫び
として

会員誕生 秋野 忠君・石井敬三君
石川 寿男君・川村徳男君
風間 真一君・小林 寿夫君
斎藤 隆君・佐藤元伸君
鈴木正昭君・富樫良吉君
塚原初男君・山口篤之助君
奥様誕生 石井 博子様・加藤典子様
佐藤登久子(昇)様
佐藤 康江(元伸)様
鈴木須美子(弥一郎)様
玉城 常盤様
手塚 久子(拓)様
塚原 玲子様・内山キミ様

委 員 会 報 告

○出席委員会 板垣 俊次君

9月 100%出席者 56名

秋野・阿蘇・張・藤川・福島・飯白・石井・石川
石黒・板垣(俊)・市川・飯野・川村・黒谷・小池
小松(広)・小松(三)・風間・工藤・加藤(賢)・

(今週の担当者 福島 三郎)

塚原・三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・本山・
諸橋・松田(貞)・松田(士)・中江・中野・中田・
斎藤(隆)・笹原・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)
佐藤(友)・佐藤(元)・新穂・菅原・鈴木(善)・
鈴木(弥)・佐藤(英)・佐々木・斎藤(昭)・白坂・
高橋・丹下・手塚(林)・富樫・内山・渡部・若生
山口・吉野

○情報委員会

石井 敬三君

10/16(火) 新会員ファイヤーサイドミーティン
グの開催
場 所 産業会館 4 階
時 間 午後 5:00～
登録料 2,000 円

○プログラム委員会(今月の日程)

佐藤 睦男君

10/9 ゲストスピーカー
荘内証券 和島社長
10/16 職業奉仕委員会よりの提言
10/23 ガバナー公式訪問
10/30 米山奨学会について
石黒元ガバナー

ビ ジ タ ー

立川 R.C. 滝 禅 源君
鶴岡西 R.C. 児玉光弥君・八幡慶二君
菅原幸雄君・加藤有倫君
斎藤 健治君